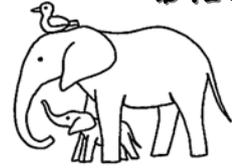


栄町
若葉町

まちなっと



映画上映会 「季節、めぐり それぞれの居場所〜」

- 日 時：平成24年10月19日（金） 午後2時より
 ■会 場：若葉会館集会室（定員60名） ■入場料：無料
 ■要申込：地域包括支援センター（4面）へ

以前の上映会で好評だった「それぞれの居場所」。その続編の上映会です。人との豊かな関わり、介護…一緒に考えませんか？

＜解説＞

本作品に登場するのは、老舗の福祉施設（埼玉県坂戸市）、若者が立ち上げた宅老所（千葉県木更津市）、雪が舞う北の地で続くデイサービス（青森県北津軽郡）、そして東日本大震災直後の介護付き有料老人ホーム（岩手県宮古市）、真夏の被災地で始まった寄り合いサロン（宮城県石巻市）。「老い」や「死」と向き合うことで培われた、それぞ



れの“生”への想像力や人と深く関わることによるこび。人生最後の時間を高齢者とともに過ごし、その瞬間に立ち会う若いスタッフ達の葛藤。そして、家族の想い。すべてがないまぜとなって、私達が今まさに生きている季節を彩り豊かに映し出していきます。

共催：グッドネイバー若葉・立川市社会福祉協議会
立川市北部東わかば地域包括支援センター

若葉町・避難所運営組織の立ち上げ

発災時に避難所を運営するのは住民です。予め避難所の活用・運用を検討しておくことで、不測の事態への対応も早く話し合えます。これは避難所に寝泊りする人だけの問題ではなく、在宅の住民への物資の配布も避難所を経由して行われるため、地域全体で準備をする必要があります。

今回若葉町では有志の自治会を中心に運営組織を立ち上げることになりました。自治会のない地域の方でも是非ご参加下さい。

日 時 10月13日（土）夜7時～9時
場 所 若葉会館

内 容 ①「災害時の避難所運営について」
立川市防災課より

②各避難所に分かれて検討

対象者 若葉町在住者（中学生以上）、
若葉町内の企業事業所など在勤者

連絡先 wakabahinanjo@yahoo.co.jp
042-536-4855

（若葉町避難所運営組織準備会・吉田さん）



- 目次 P2 ●災害「支援」と「備え」を ●地域懇談会
●小さい子どもがいる家庭向け防災講座
P3 ●学習会や企画のご案内
●「認知症の理解と援助」講演会
P4 ●こんな時も「ほーかつ」です！

※地域福祉コーディネーター／みなさんと一緒に地域福祉活動をすすめる社会福祉協議会の職員です。
栄町・若葉町に配置され「誰もが安心して楽しく幸せに暮らせるまち」を目指して活動しています。

災害「支援」と「備え」を

◆家に眠っているキモノを譲って下さい

～チクチクキモノプロジェクト（石巻市）～

仮設住宅の女性が、寄付していただいたキモノを「ほどく」「洗う」「裂く」「織る」「縫う」と分業し、裂き織りの



帯で作った作品

裂き織りのバッグ

小物やバッグの製品にして販売。少しでも収入になることを目指した活動です。

・送り先／送料はご負担下さい

〒190-0013 富士見町1-29-3

カーニバルカンパニー・しおみえりこさん

・大量の場合の送り先／送料はご負担下さい

〒986-0822 石巻市中央2-4-18

かめ七呉服店 0225-22-0506

・送れるもの／キモノ全般、帯。多少シミが

あっても結構です。絹・綿・ウール・その他に分けてあると助かるそうです。

・問合せ／しおみさん 090-2564-3198

◆栄町防災訓練

自治連栄町支部主催の防災訓練が開催されます。自治連未加盟の自治会や、自治会に加入していない方も是非ご参加下さい。

日時 11月10日（土）9時～12時

場所 南砂小学校グラウンド（雨天の場合も縮小して実施します）

内容 煙体験、起震車体験、AED訓練、初期消火訓練、他

◆若葉の杜自治会が結成されました（若葉町）

7月末、79世帯の加入により「若葉の杜自治会」が結成されました。災害時の安否確認や迅速な物資の供給体制づくり、日頃の地域での課題を協議する場が必要、等が結成の理由です。事前から世話人さんが何回も集まり準備をしてこられました。

ご近所にお知り合いが増えて一層住みやすい地域になることを願っています。



◆弁天北自治会で防災学習会（栄町）

昨年度結成された弁天北自治会では、隣接の自治会集会所をお借りして防災の学習会を開催しました。立川市災害ボランティアネットのメンバーが講師となり、多摩地域で震災が起きたときの予想、必要な備えについて学習をしました。



小さい子どもがいる家庭向け 防災講座

災害への備えはしていますか？いざ災害が発生したときに携帯する「非常持ち出し」袋の中身、小さい子を連れて避難する工夫、お子さんが寝ている場所や遊ぶ場所の安全確保、備蓄はどこにしておく？ご近所とのお付き合いはなぜ大事？など、基本的な知識をお伝えします。一度は聞いて頂きたい内容です。

日時 12月1日（土）10時～11時半

場所 幸学習館 講堂

申込み 534-3076 幸学習館

講師 新井明子氏 立川市災害ボランティアネット

障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える 地域懇談会

障がいのある人が就労や生活の場面で受けている無理解や差別について学び、啓発活動をしている会です。震災以降「障がいのある人は災害時要援護者であり、自助と共助の備えが必要である」と考え、小さなエリアで知り合いを作る取組みを進めてきています。今回は防災町歩きや学習会の準備をする予定です。

日時 10月17日（水）10時～11時半

場所 幸学習館 第2教室

対象 栄町若葉町の住民どなたでも

問合せ 地域福祉コーディネーターへ（4面）

身近な地域で学ぶ、参加する

◆病院のしくみについて知りましょう

包括支援センター定番の人気講座です。病院によって違う医療費、病院選びのコツ、医師とのやりとり、退院後の暮らし、など病院についての基礎知識を学びましょう。病院の相談員と包括支援センターが説明します。

①日 時 11月26日(月)午後1時半～3時

場 所 若葉町団地東集会室

共 催 若葉町団地自治会

グッドネイバー若葉

②日 時 11月26日(月)午後3時～4時半

場 所 さかえ会館2階

共 催 栄町地区グッドネイバーをすすめる会

※①②とも同じ内容です。

講 師 間淵由紀子氏(立川市内の病院相談員)

要申込 地域包括支援センターへ(4面)

◆地域あんしんセンターの仕事

認知症があっても、判断力が低下しても地域で暮らしていくために利用できる公的サービスがあります。ひとり暮らしで何かあった時にどうすればよいのか?そんな疑問にも答えます。

日 時 11月9日(金)午後2時～4時

場 所 若葉会館

講 師 立川市社会福祉協議会・地域あんしんセンターたちかわ職員

共 催 グッドネイバー若葉

◆実例を通して学ぶ成年後見制度

自分の判断力がなくなった時、後見が必要になったらどうするか、等について学習します。

講 師 金子昭代氏(社会保険労務士)

日 時 11月17日(土)午後1時半～4時

場 所 立川市総合福祉センター視聴覚室
(富士見町2-36-47)

※定員あり、要申込/531-0624

三多摩市民後見を考える会/川杉まで

◆栄町男性のための料理教室

日 時 10月19日(金)10時～午後1時

場 所 幸学習館

参加費 300円

要申込 536-0834/高木さんへ



◆若葉町男の料理教室

日 時 10月21日(日)10時～午後1時

場 所 若葉会館 参加費 500円

要申込 地域包括支援センターへ(4面)



認知症の理解と援助 ～投薬の効果と家族の対応～

最近「高齢社会になり認知症の人が増えてくることが予想される」という内容の報道が多くされるに伴って、認知症の治療や介護の不安が広がっている印象を受けます。

今回の学習会では、日頃から認知症の診療や在宅診療に関わっている医師をお招きし、

①認知症の基本的な知識と「治療薬」の実際

②認知症を発症した方への理解と対応の仕方の2点をテーマにします。また、介護に携わる方(同居のご家族など)を支える体制も非常に

重要ですので「認知症の高齢者を支える家族の会」の取組みや参加方法についてもお知らせをする予定です。

日 時 11月19日(月)午後2時～4時

場 所 女性総合センターアイム 5階

講 師 杉山孝博医師 / 川崎幸クリニック院長

/ 公益社団法人「認知症の人と家族の会」副代表理事 / 認知症に関する著書多数

要申込 地域包括支援センターへ(4面)

※資料準備の都合上、お申込み下さい

共 催 わかばの会

(認知症の高齢者を支える家族の会)



こんな時も「ほーかつ」(立川市北部東わかば地域包括支援センター) です!

元サラリーマンのAさん。通勤族で若いころから全国各地を飛び回っていました。立川に家を構えて数年後、定年したAさんは苦勞をかけた奥さんと「これから一緒に老後を楽しもう!」と考えていました。しかし数年後、Aさんに対して心無い言葉を投げかける奥さん。「あんなに優しくった妻なのに…」。Aさんが奥さんのことを医師や友人に相談すると、急激な性格の変化は認知症によるものとわかりました。そこで「ほーかつ」を紹介され相談に繋がりました。

「ほーかつ」の職員が訪問するとAさんは涙ながらに語りました。「今まで妻にはいっぱい迷惑もかけた。これからは自分1人で妻の面倒をみます」と。

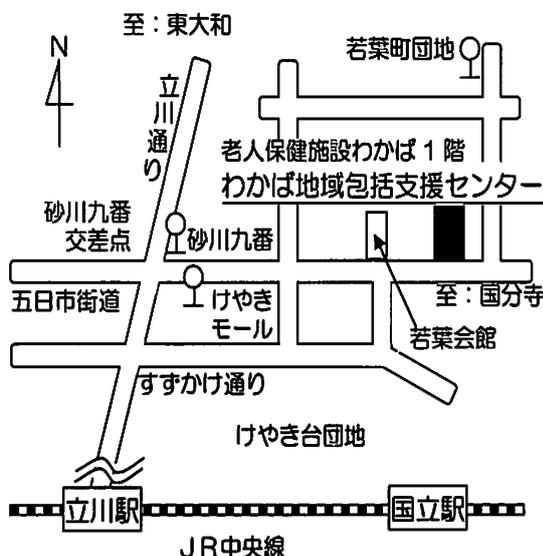
でも、ちょっと待って!奥様の介護を一人で抱え込まず、Aさんも奥さんも笑顔で生活できる方法を一緒に考えましょうと伝えました。奥さんは切り絵や刺繍等の手作業やコーラスが大好き。介護保険を申請して、奥さんの趣味に合った「デイサービス」を何ヶ所か一緒に見学しました。その中から奥さんの趣味にぴったり合った「デイサービス」が見つ

かり、週3回通うことになりました。

「やれやれ、これで落ち着いたかな」とAさんは思いました。しかし、なんだか変!?!長年連れ添った奥さんとこれから一緒に旅行でも楽しもうかと思っていたのにそれが叶わず、デイサービスの日には家で一人。Aさんは寂しさでいっぱいになっていました。

そんなAさんを「ほーかつ」の職員は、地域の「男性料理教室」に誘い出しました。料理教室ではみんなでワイワイ楽しみながら手料理を作って食べるので、知り合いも少しずつ増えそうです。奥様が「デイサービス」で不在の日、AさんはAさんなりの居場所をみつけて、今は楽しく生活しています。

「ほーかつ」は介護保険を利用する人だけの相談窓口ではありません。そのご家族も笑顔で生活できる方法を一緒に考えていきます。家族介護者の皆さん!思い悩む前に、「ほーかつ」にお気軽にご相談下さいね!



発行・連絡先

<立川市北部東わかば地域包括支援センター>

電話 042-538-1221

FAX 042-538-1222

w-houkatsu@tachikawawakaba.jp

住所 〒190-0001 立川市若葉町3-45-2

立川介護老人保健施設わかば内

<立川市社会福祉協議会

地域福祉コーディネーター(早川)>

電話 042-537-7147

FAX 042-537-7157

sakaewakaba@room.ocn.ne.jp

※地域包括支援センター内に席を置いて活動しています。



※地域包括支援センター/地域の高齢者の総合相談窓口。高齢者福祉の拠点として設置された機関で、市内には6箇所あります。栄町・若葉町の担当が「立川市北部東わかば地域包括支援センター」です。